

## B-12 外科(選択必修)-胸部外科プログラム

### 概要

当院の外科は、腹部外科を中心とした「外科」と心臓・呼吸器外科を中心とした「**心臓血管外科・呼吸器・乳腺内分泌外科**(以下、胸部外科と呼ぶ)」の2科がある。本プログラム(B-12)は、選択必修5科の中から外科を選択した場合に、さらに外科として胸部外科を1ヵ月選択する場合のプログラムである。

指導責任者：森本 啓介

### 目標

#### 中央病院 GIO

将来遭遇しうるいかなる状況においても思いやりを持ちながら良質な全人的医療を行うために、県の基幹病院での研修を通じ、将来の専攻する診療科にかかわらず臨床に必要な基本的診療能力(態度、技能、知識)を修得する。

#### 一般目標(外科(選択必修)-**胸部外科**研修 GIO)

外科的治療が必要な場合においても全人的医療を行える医師となるために、一般外科的手技、心臓大血管、肺、乳腺、甲状腺等の手術手技および患者管理を通じて、プライマリケアの臨床に必要な基本的診療能力(態度、技能、知識)を修得する。

また呼吸・循環管理を中心とした術後全身管理を指導医、上級医とともに担当し、研修する。

#### 行動目標(外科(必修)-**胸部外科**研修 SBOs)

1. 一般外科的基本手術手技の実践
  - 切開、結さつ、縫合手技を行うことができる(技能)
  - 清潔操作、消毒法の基本的概念を体得する(態度・習慣)
  - 創処理(創消毒、創洗浄、抜糸など)ができる(技能)
  - 局所浸潤麻酔が実施できる(技能)
  - 基本的手術( )の助手ができる(技能)
- ( )乳腺・甲状腺手術、冠動脈バイパス術の末梢血管採取、外来局所麻酔手術、各手術の閉創
2. 頸部、胸部、腹部、四肢診察の実施
  - 乳腺・甲状腺検診を指導医とともにに行い、乳腺・甲状腺の視触診が実施できる(技能)
  - 胸部、肺野の診察、聴診、心音の聴診、大動脈を中心とした腹部の診察、四肢脈診の評価ができる(技能)
3. 心臓、呼吸器(肺)、胸部および腹部の大動脈、四肢末梢血管、乳腺、甲状腺の構造( )と機能、諸検査所見を理解し、説明できる(解釈)
  - ( )上記臓器の手術に参加(手洗い)することにより、各臓器の構造、解剖を把握する
4. 危機的胸痛の鑑別診断ができる(問題解決、技能、解釈)
  - 鑑別疾患：急性大動脈解離、大動脈瘤破裂、狭心症、心筋梗塞、肺梗塞、気胸
5. 胸腔穿刺、胸腔ドレーン挿入の適応、方法、合併症を理解・論述でき(想起)、体験する(技能) また、ドレーン・チューブの管理法を説明できる(想起)
6. 血管穿刺の実践
  - 動脈穿刺による動脈血採血ができる(技能)
  - 動脈ライン採取を経験する(技能)
  - 末梢静脈ラインが採取できる(技能)

7. 当科の主要な対象疾患(下記 )の術前評価、術前術後管理を理解し(解釈)、術前プレゼンテーションが行える(問題解決)
  - 肺癌、気胸、乳癌、甲状腺癌、心臓弁膜症、狭心症、心筋梗塞、大動脈瘤・大動脈解離、動脈閉塞症
8. 指導医のインフォームド・コンセントの場に立会い、患者・家族への説明方法を理解し(解釈)配慮できる(態度・習慣)
9. 手術内容、手術法、心臓手術に際しては人工心肺・対外循環について理解する(解釈)
10. 各手術についての想定しうる術後合併症を述べる事ができ(想起)、万一、担当症例に術後合併症が発生した際には、指導医とともに対策を検討し対応する(問題解決)
11. 心臓術後管理に際しての呼吸循環管理を中心とした全身管理
  - 輸液療法(輸液の種類、投与量など)について理解する(解釈)
  - 各種薬剤、抗生剤、循環作動薬の作用・投与法について理解し(解釈)、担当症例については指導医の指導のもとに同薬剤の投与、調節を行う(技術)
  - 人工呼吸器について理解を深め(解釈)、担当症例については術後呼吸管理、人工呼吸器のウィーニング、気管内挿管チューブの抜管を指導医の指導のもとに行う(技能)
12. 肺癌・乳癌の化学療法について理解する(解釈)
13. 血管内治療(ステント留置術、ステントグラフト手術)、カテーテル操作について理解し(解釈)、担当症例については助手を務める(技術)

## EPOC で定める目標 (マトリックス表で または の項目)

### 1. 胸部外科で必ず修得しなければならない EPOC 項目(マトリックス表で )

- A-2-3 胸部の診察(乳房の診察を含む)
- A-4-9 穿刺法(胸腔、腹腔)
- A-4-11 ドレーン・チューブ

### B - 2 経験が求められる症状、病態

- B-3-5 循環器系
  - (2) 狭心症、心筋梗塞
  - (5) 弁膜症
  - (6) 動脈疾患
- B-3-6 呼吸器系
  - (6) 胸膜、縦隔、横隔膜疾患

### 2. 胸部外科で修得するのが望ましい EPOC 項目(マトリックス表で )

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| A-1 医療面接              | A-3-12 細胞診・病理組織診断 |
| A-2-1 全身観察            | A-3-17 X線 CT      |
| A-3-1 尿検査             | A-3-18 MRI 検査     |
| A-3-3 血算・白血球分画        | A-4-8 穿刺法((腰椎))   |
| A-3-4 血液型判定・交差適合試験    | A-4-14 創部消毒       |
| A-3-5 心電図(12誘導) 負荷心電図 | A-4-16 皮膚縫合法      |
| A-3-6 動脈血ガス分析         | A-4-17 軽度の外傷・熱傷   |
| A-3-7 血液生化学検査         | A-5-2 薬物療法        |
| A-3-9 細菌学的検査・薬剤感受性検査  | A-5-3 輸液          |
| A-3-10 肺機能検査          | A-6-1 診療録作成       |

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| A-6-2 処方箋、指示箋   | A-7-2 診療ガイドライン |
| A-6-3 診断書、死亡診断書 | A-7-3 入退院適応判断  |
| A-6-5 紹介状、返信    | A-7-4 QOL 考慮   |
| A-7-1 診療計画作成    |                |

B - 1 経験すべき症状、病態、疾患

- B-1-19 胸痛
- B-1-21 呼吸困難
- B-2-6 急性心不全
- B-2-7 急性冠症候群
- B-2-13 外傷

B - 2 経験が求められる症状・病態

- B-3-5 循環器系
  - (1)心不全
  - (7) 静脈・リンパ管疾患

C 特定の医療現場の経験

- C-1 救急医療(救急医療の現場を経験すること)
  - (1)バイタルサインの把握ができる
  - (2)重症度、緊急度の把握ができる
  - (3)ショックの診断・治療ができる
  - (5)高頻度救急疾患の初期治療ができる
  - (6)専門医へのコンサルテーションができる
- C-6 緩和ケア・終末期医療(臨終の立ち会いを経験すること)
  - (1)心理社会的側面への配慮ができる
  - (2)治療の初期段階から基本的な緩和ケアができる
  - (3)告知をめぐる諸問題への配慮ができる
  - (4)死生観・宗教観への配慮ができる

3. 全ての科で目標とする項目(マトリックス表では )

- I.医療人として必要な基本姿勢・態度
  - (1)患者-意思関係、(2)チーム医療、(3)問題対応能力、
  - (4)安全管理、(5)症例呈示、(6)医療の社会性

**方略(LS)**

- 指導医数 4名
- 同時研修は2名までを原則とする
- 研修期間は1ヶ月
- 場所は外来、病棟、手術室(OR)、ICU
- OJT(On the Job Training)が主体
  - 症例ごとに指導医・上級医とマンツーマンで研修する。
- カンファレンス
  - 胸部外科術前カンファレンス(術式などのカンファレンス) 週2回

## 週間予定(月～金)

	午前	午後
月	手術、外来診療、病棟回診	手術、病棟業務
火	外来手術、外来診療、病棟回診	検査、病棟業務、外来手術、術前カンファレンス、肺癌 Cancer board
水	外来手術、外来診療、病棟回診	手術、病棟業務
木	手術、外来診療、病棟回診	血管内治療、検査、病棟業務 術前カンファレンス、乳癌 Cancer board
金	手術、病棟回診 循環器合同カンファレンス	手術、病棟業務、

## 評価(EV)

## 形成的評価(フィードバック)

知識(想起、解釈、問題解決)については随時おこなう

態度・習慣、技能についても随時行う。

技能についてはチェックリスト、評定尺度の使用を推奨

態度・習慣については観察記録の使用を推奨

**総括的評価** EPOC担当指導医の研修担当期間が終了する時点で、EPOCの評価入力を行う。  
また mini-Peer Assessment Tool (mini-PAT) に評価を記載し、プログラム責任者に報告する。